

遠野みらい創りカレッジ

スクオーラ カフェテリア アダージオ

食育カフェ「Scuola Caffetteria Adagio」オープン！

6月30日、遠野みらい創りカレッジ内(旧土淵中学校)に食育カフェ「スクオーラ カフェテリア アダージオ」がオープン。訪れた市民ら約50人が地元産食材を使った料理を堪能しました。料理を提供するのは、同カレッジで雇用された市内の女性3人。一流シェフの味を再現しようと、メニューの一部を考案した東京神楽坂の名店「MUCCARINA」の堀川和秀シェフから指導を受けています。

同カフェは、地域産業の振興や食育研究を実践する場として、地元農家や遠野緑峰高生徒らと連携。特産品の開発を進めています。Wi-Fi設備やキッズスペースも整え、幅広い世代が集まれる地域づくりの新拠点を目指しています。



1_東京の人気シェフが監修したランチ 2_調理を担当するママ友3人 3_のどかな風景が楽しめるテラス席と新メニュー「しそジュース」

オープン記念イベント ワイン講座

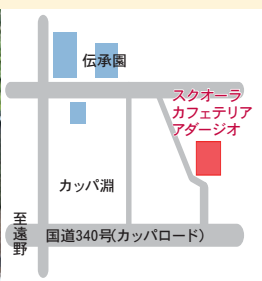
カフェが提供する地元食材を使用したイタリア料理を囲み、ワインの基礎知識や味わい方を学ぶ講座です。

- ★日時 9月4日(水)、18時～19時半
- ★講師 ソムリエ 松田 幸 さん(遠野市出身)
- ★参加費 3,000円(教材代、飲食代込み)
- ★参加資格 20歳以上 ※定員20人
- ★その他 遠野駅発着の無料送迎あり
- ★申し込み (一財)遠野市教育文化振興財団 ☎62-6191



松田 幸 さん

【施設情報】



- ★営業日時 水～土曜、11時半～14時
- ★住所 土淵町土淵4-21-6(遠野みらい創りカレッジ内)
- ★問い合わせ 遠野みらい創りカレッジ ☎60-1276

6月30日 第65回岩手県母親大会in遠野

岩手県母親大会が遠野で初開催

母親大会は本市で初開催され、市内外から約1,200人が参加。日常生活における問題や教育、平和について考えました。14のテーマに分かれた分科会や、本市出身の小説家



大勢の前で講演する若竹さん

若竹千佐子さんが、自分の考えを伝える大切さを、遠野弁を交えて講演。参加者は、笑顔に包まれながら、学びと交流を深めました。

7月11日 土淵小児童がホップ畑で生き物観察会

ホップ畑で生き物み～つけた！

土淵小3年の児童16人がホップ畑に住む生き物を探して観察しました。同観察会(キリン(株)主催)は、菊池光一さん(松崎町)のホップ畑で開催され、畑にいる生き物の種類や、



見つけた生き物の説明を受ける児童

すみかにする理由を学習。児童は、畑内を夢中になって探し回り、見つけた昆虫の特徴を専門家から聞いて目を輝かせていました。

6月24日 飲酒運転根絶を考える講演会

飲酒運転根絶、監視役は自分

同講演会は、あえりあ遠野で開かれ、岩手県遠野市交通安全協会員ら83人が飲酒運転防止に理解を深めました。講師は、NPO法人ASK飲酒運転対策特別委員会委員長の



参加者と適切なお酒の飲み方を考えました

山村陽一さん。山村さんは、「飲酒運転を防ぐ一番の監視役は自分自身。酒との付き合い方が大事」と飲酒運転の根絶を呼びかけました。

7月11日 旧情報ビジネス校跡地利活用検討懇談会委員任命

思い出の校舎活用へ前進

市は、同校跡地の利活用を検討する「遠野高等学校情報ビジネス校跡地利活用検討懇談会」を設置し、本山市長から委員6人に辞令が交付されました。同校跡地は、平成



任命された6人の委員

22年3月に閉校し、現在は空き施設となっています。今後は、毎月2回集まりながら視察や同校跡地の利活用の検討をしていきます。

7月10・19日 附馬牛小学校・上郷小学校で「夢の教室」

「夢先生」に夢の叶え方を学ぶ

JFAこころのプロジェクト・遠野わらすっこ「夢の教室」(日本サッカー協会主催)は、附馬牛・上郷小学校でそれぞれ行われました。

附馬牛小で講師を務めたのは、現役キックボクサーの今野顕彰さん。上郷小学校では、元プロボクサーで、現トレーナーの前田宏行さんが講師を務め、両校5・6年の児童に特別授業を行いました。90分

程の授業のうち、体育館では、体を動かしながらチームワークの大切さを学ぶゲームを行い、教室では、講師が自身の体験をもとに夢の叶え方を指導。夢を持つことの素晴らしさや仲間と協力することの大切さを伝えました。

同教室は、平成21年から毎年行われ、今年で11年目。本年度は、市内全小学校で開催される予定です。



上/附馬牛小児童と講師の今野さん(10日)
下/力を合わせてゲームをする上郷小児童(19日)

7月10日 救命活動感謝状授与式

地域が連携して人命救助

意識不明の女性に救命活動をした佐々木幸男さん(宮守町達曽部、幸栄商会自動車整備工場)と達曽部地区センター(阿部寿所長)に、市消防本部菊池久人消防長から感謝状が贈られました。6月20日、佐々木さんは、仕事中に達曽部地区の民家庭先で女性が倒れているのを発見。同センターに救助の応援を求めました。両者は、的確な応急手当

や119番通報などを連携して実施。女性の命を救いました。佐々木さんは「一目見て深刻な事態と思い地区センターに応援を要請した。普段から地域の人たちが助け合える環境を大切にしたい」と振り返りました。

的確な対応で女性の命を救った佐々木さん(左)と阿部所長(右)、同センター職員の菊池陽香さん

